

平成29年8月22日21時00分
湯沢河川国道事務所

低気圧に伴う降雨による防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所 災害対策支部【警戒体制（砂防）】

平成29年8月22日20時50分現在、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が120mmに達し、なお降雨が予想されるため、湯沢河川国道事務所では災害対策支部（警戒体制・砂防）に移行しました。

今後、降雨状況を確認の上、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

◆砂防降雨状況（8月22日21時00分現在）

山系	雨量観測所 （仙北市）	連続雨量	時間雨量 20～21時
八幡平山系 （秋田県側）	黒湯	136mm	51mm
	熊ノ台	78mm	8mm
	生保内	65mm	7mm
	小先達	93mm	17mm

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2
TEL 0183-73-3174（代表）

調査第一課長（河川・砂防） 木村 博英（内線351）